

モデル児童図書リスト(幼児)

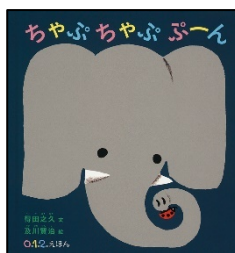
令和6(2024)年4月発行 福岡市総合図書館 こどもとしょかん

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-7-1 TEL 092-852-0621 <https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



じゅうじゅうじゅう
あずみ虫/さく 福音館書店
2022年 Eジ
赤ちゃん絵本

「たまごをパカッ」フライパンでじゅうじゅうじゅう。おいしそうなめだまやき、ソーセージ、にんじん、ホットケーキ。おさらにのせていただきます。リズムカルな文章が楽しい絵本。



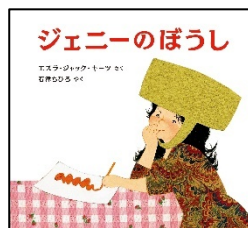
ちゃぶちゃぶがーん
得田 之久/文 及川 賢治/絵
福音館書店
2022年 Eチ 赤ちゃん絵本

ちゃぶちゃぶじゃー、ひらひらがーん、見開きいっぱいにえがかれた絵は、声に出して読むと生き生きと動き出す。くり返す言葉のリズムも心地よい。読みながら親子で遊べる絵本。ページをめくるたびに生きものが増えていくのも楽しい。



えんどうまめばあさんと
そらまめじいさんの
いそがしい毎日
松岡 享子/原案・文
降矢 なな/文・絵 福音館書店
2022年 Eエ

働き者のおじいさんとおばあさん。なにかしていてもほかにやりたいことが見つかりとすぐやり始めるので、やっていることが次々に変わっていく。いそがしいながらも仲良く楽しく暮らすふたりの1日を、温かくユーモラスにえがく絵本。



ジェニーのぼうし
エズラ・ジャック・キーツ/さく
石津 ちひろ/やく 好学社
2022年 Eジ

プレゼントしてもらった帽子のかざりがさみしくてがっかりのジェニー。そんなジェニーに鳥たちが素敵なプレゼントを持ってきてくれた。大きな葉っぱ、ピンクの花、小さなせんす、ハクチョウの絵…。さびしかったジェニーの帽子はみるみるうちに大変身!



すかしてビックリ!手のしくみ
イダン・ベン=バラク/作
ジュリアン・フロスト/作
宮坂 宏美/訳 あすなろ書房
2022年 Eス

宇宙船に乗っていたポヨンとモクモク。ところが、宇宙船が故障しちゃったみたい!修理をするから、おねがい、あなたも手伝って。

手でページを押したり、本をもち上げたりと、遊びながら手の仕組みを学べる科学絵本。



ずんずんばたばたおるすばん
ねじめ 正一/文 降矢 なな/絵
福音館書店 2022年 Eズ

お母さんが買い物に出かけたとき、天井から子ザルたちがあらわれた!家の中に次々とあらわれるリス、モグラ、ペンギン…。動物たちといっしょに“ずんずんばたばた おるすばん”しよう!



たびするてんとうむし

イザベル・シムレール／文・絵
石津 ちひろ／訳 岩波書店
2022年 Eタ

卵をうむ場所を探して、野山を旅するてんとうむし。ところが、花にも木にも先客の虫がいて…。迫力ある昆虫が描かれた、擬態がテーマのフランスの絵本。色彩豊かなさし絵は、ため息が出るほど美しい。



のいちごつみ

ばばあちゃんの絵本
さとう わきこ／さく・え
福音館書店

元気いっぱいのはばあちゃん。のいちごつみの帰り道、森のみんなと数え歌に合わせていちごを食べる。ひとつひとつで、ふたつにこにこ、みつみんなで…。家についてみると、たくさんあったいちごがたったの7つに！大人気絵本、ばばあちゃんシリーズの1冊。



のせのせせーの！

斉藤 倫／文 うきまる／文
くの まり／絵
ブロンズ新社 2022年
Eノ

白い服きた女の子、隣のページはお花畑。「のせのせせーの！」のかけ声で、ページをめくると、あらあら服がお花模様。海辺を歩くカニ、隣のページにはうず巻きソフトクリーム。かけ声かけたら、カニにうず巻きがくっついておうちができた！

とっても楽しい、新感覚絵本。



パパかいぞくのこもりうた

アントン・ロマーエフ／作
藤原 潤子／訳 成山堂書店
2022年 Eパ

「ねんねんころり ねんころり ちびかいぞくはねんねしな」波にゆれる海賊船の上で、パパ海賊は暴れん坊のぼうやに子守歌を歌いだす。せん細で幻想的なさし絵は美しく、世界的な絵本原画コンクールで賞を受賞。子どもに読み聞かせてあげたいロシアの絵本。



ひみつのさくせん

ニコロ・カロツィ／さく
橋本 あゆみ／やく 化学同人
2022年 Eヒ

水そうの中でひとりぼっちの金魚。ねずみが「ねえ、あそぼう？」と声をかけ仲良くなった。ある日金魚が、3びきのねこにねらわれた！助けるために、ねずみがとった“ひみつのさくせん”とは？



わらってよピッコ

ルイス・スロボドキン／さく
こみや ゆう／やく 福音館書店
2022年 Eワ

公園で子ども達をカートに乗せて走るロバのピッコはいつも悲しげ。それを見た兄妹は、食べ物や絵本におもちゃ、思いつく限りのものをピッコに持って行くが、ピッコの顔は悲しいまま。誕生日にお金をもらった次の日、ふたりはあることをピッコの飼い主をお願いする。

大人の方へ

初めて本と出会い本の楽しさを知る幼児期に読んでもらいたい本のリストです。

本を通して子どもと一緒に楽しい時間を過ごしてください。また「読んで」とお願いされたら、ぜひ一緒に読んであげてください。

※選定にあたっては、おはなし会ボランティア「福岡おはなしの会」にご協力いただきました。

モデル児童図書リスト(小学1・2年生)

令和6(2024)年4月発行 福岡市総合図書館 こどもとしょかん

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-7-1 TEL 092-852-0621 <https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



あずきがゆばあさんとら

パク ヒナ/絵

パク ユンギユ/文

かみや にじ/訳

偕成社 2022年 Eア

トラに食べられることになってしまったあずきがゆばあさんのところにやってきたのは、くり、すっぽん、うんち、せんまいどおし、いしうす、むしろにしよいこ。ばあさんのおいしいあずきがゆを食べさせてもらったみんなは、力を合わせてトラをやっつける。韓国の昔話。



いのちの水

:ブルガリアの昔話

八百板 洋子/再話

ベネリン・バルカノフ/絵 福音館書店

2022年 Eイ

昔々、王さまは永遠の命を与える水をほしいと思いい、とってきたものに国をゆずると3人の王子につげる。分かれ道にさしかかった時、末の王子は他の王子に道をゆずり、自分は「いきてもどれないみち」を進むことにする。



うみとりくのからだのはなし

遠見 才希子/作 佐々木 一澄/絵

童心社 2022年 Eウ

うみとりくは、そっくりだけどぜんぜんちがうふたごの子。自分や相手の心と体を大切にすることって、どんなこと? 「からだの権利」や「同意」「プライベートパーツ」などについて、小さい子にもわかりやすく説明。性を「人権」という視点でとらえた「包括的性教育」の絵本。



きょうはふっくらにくまんのひ

にくまんのひ

メリッサ・イワイ/作

横山 和江/訳 偕成社

2022年 Eキ

リラのアパートには、いろいろな国のおばあちゃんが住んでいる。ごちそうを作るおばあちゃんたちには、足りない材料がひとつずつあって、リラはアパート中を行ったり来たりとお手伝い。世界の文化を味わいながら、心がふっくらあたたかくなる絵本。



ねこのこね

石津 ちひろ/詩

おくはら ゆめ/絵 アリス館

2022年 Eネ

「このこ こねこ ねこのこね」上から読んでも下から読んでも同じことばになる回文がふくまれた詩や、文のはじめの文字をつなげるとひとつのことばになる詩などを集めた楽しい詩集。はる、なつ、あき、ふゆと、季節ごとにかわいらしいイラストで味わえる。



らんらんランドセル

モリナガ ヨウ/著 めくるむ

2022年 Eラ

みんなが毎日使っているランドセル。最初は大人の背よりも大きな生地から作り始める。小さな部品は型でぬいて、よく使う場所はしっかり丈夫に。ランドセルがたくさんある部品から作られる様子が楽しくわかる絵本。



りすとかえるのあめのたび

うえだ まこと／作 BL出版

2022年 Eリ

雨の白、りすとかえるは船で旅に出た。船が岸边につきひとやすみ。かえるは川の中へもぐっていきい、りすは葉っぱをかさにあまやどり。葉っぱに雨があたり「ぽつぽつ ぽつぽつ ぽぽぽぽぽ」。

雨や風などの音の表現が心地よい絵本。



かみなり

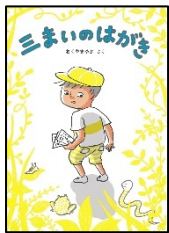
妹尾 堅一郎／監修

音羽電機工業「雷写真コンテスト」／協力

ポプラ社

2022年 45カ

空に光るかみなり。こわいけれどきれい。迫力のある写真とリズムカルな文章で、かみなりの仕組みや様子を教えてくれる1冊。写真は全て「雷写真コンテスト」の入賞作品。巻末には詳しい解説つき。



三まいのはがき

おくやま ゆか／さく

福音館書店

2022年 913 オク

ある白ゆうたは、ナメクジ、かえる、へびを立て続けに助けてあげた。翌朝、ゆうたの家に3枚のはがきが届く。差出人はみんなへんな名前の人。お家に遊びに来てほしいという招待状で、ゆうたは疑ってはみたものの、ちょっと面白そうだと出かけることにする。



やまの動物病院

なかがわ ちひろ／作・絵

徳間書店

2022年 913 ナカ

山のふもとの小さな町にある「まの動物病院」。先生は猫のとらまると暮らしている。夜、先生が眠ってしまうと、とらまるとは毎日「やまの動物病院」を開いて診療を始める。そこにいろんな動物たちがやってきて…。



いもうとなんかいらない

ロイス・ダンカン／作

小宮 由／訳 平澤 朋子／絵

岩波書店

2022年 93ダ

メアリー・ケイには小さなかわいい妹のズボンがあるけれど、好きになれないときがある。「なんとかしなきゃ」と考えたメアリーは、ぎゅうにゆうやさんやでんきやさんのペットと妹をとりかえようとするが…。



うみべのおはなし3にんぐみ

ジェイムズ・マーシャル／さく

小宮 由／やく 大日本図書

2022年 93マ

砂浜でピクニックをしていた仲よし3人組。ローリーが自分が書いたおはなしを話すと、サムとスパイダーも「ぼくならもっとおもしろいおはなしができるよ」と話し始めた。

ひとりで読み始めた子どもにぴったり。続刊も楽しい。

大人の方へ

生活の中心が家庭から学校へと移り変わる低学年の時期に読んでもらいたい本のリストです。

文字を覚え始める時期ですが、まだまだ大人と一緒に本の世界を楽しみたいと思っている子どもたち。

ぜひ一緒に読んであげてください。

※選定にあたっては、おはなし会ボランティア「福岡おはなしの会」にご協力いただきました。

モデル児童図書リスト(小学3・4年生)

令和6(2024)年4月発行 福岡市総合図書館 こどもとしょかん

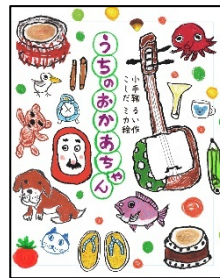
〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-7-1 TEL 092-852-0621 <https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



アフガニスタンのひみつの学校

：ほんとうにあったおはなし
ジャネット・ウィンター／作
福本 友美子／訳 さ・え・ら書房
2022年 Eア

女の子が学校に行くことを禁じた国で実際にあった話。両親をうばわれ心を閉ざした女の子が、ひみつの学校での出会いや学びを通して変わっていく。女の子を見守る祖母の語りと深い色合いの絵が心にひびく。



うちのおかあちゃん

小手鞠 るい／作
こしだ ミカ／絵 偕成社
2022年 Eウ

民謡教室をひらくうちのおかあちゃんは、ほとんど目が見えない。けれどひとりで買い物にも出かけていく。口が悪くて、頭がよくて、とつてもたくましい母親との日常を描いたほんとの話。障がいのある家族との暮らしが力強く伸びやかな絵で描かれる。

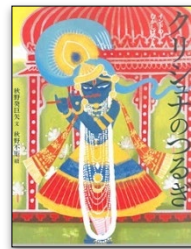


ウマと話すための7つのひみつ

河田 棧／文と絵 偕成社
2022年 Eウ

馬を見るとなんだか楽しくなってくる子には、馬のことばを受信するアンテナがあるんだ。顔や体の動き、鳴き声、距離感などからウマの気持ちがわかる「馬語」を紹介するよ。

さあ、君もウマと友だちになろう。



クリシュナのつるぎ

：インドのむかしばなし
秋野 癸巨矢／文 秋野 不矩／絵
BL出版 2022年 Eク

悪いカンサ王から人々を救うために、天の神が生まれかわったクリシュナ。大蛇をやっつける、大きな山を指ひとつで持ち上げるなど、困っている人々を救いながら、最後はカンサ王にいどむ。インド神話をもとにした絵本。



ことばとふたり

ジョン・エガード／ぶん
きたむら さとし／え・やく
岩波書店 2022年 Eコ

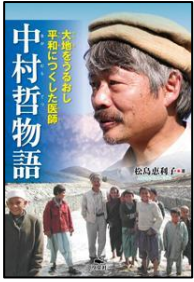
ことばをしないいきものは「たのしい」ときは腕をぱたぱた、「おいしい」ときは腹をたたいて3回宙返り。でも「かなしい」ときはどうしていいのかわからず泣いていた。その様子を見ていたことばをしゃべっているいきものは…。だれかと出会って気持ちが通じ合えるってうれしいね！



ホホジロザメ

沼口 麻子／文 関 俊一／絵
福音館書店 2022年 Eホ

ホホジロザメが海底から水面近くを泳ぐアウトセイめがけておそいかかった！まるでホホジロザメを間近で見ているような迫力のある絵で、えものにおそいかる様子や、ゆったりと泳いでいる姿、サメの子どもが生まれる様子など、ホホジロサメのひみつを教えてくれる絵本。



中村哲物語

：大地をうるおし平和につくした医師
松島 恵利子／著 汐文社
2022年 28ナ

戦争が続く国アフガニスタンで、井戸をほり人々を救った医師、中村哲。なぜ彼は医師として井戸をほったのか。福岡に生まれ育った彼が、遠いアフガニスタンの地でどのような困難に立ち向かい、人々に希望を与えてきたかを伝える。



はじめましてのダンネバード

工藤 純子／作
マコカワイ／絵 くもん出版
2022年 913クド

小学4年生の蒼太のクラスにネパールのエリサが転校してくる。日本語が話せないエリサと気持ちが通じ合えない蒼太やクラスメイトたち。蒼太のおさななじみのゆりは、エリサに関わろうとするがうまくいかず、ついにエリサは学校に来なくなる。

子どもたちが言葉や文化の壁を自分たちの力でこえていく様子をえがいた物語。



くまのピエール

イブ・スパンク・オルセン／作
菱木 晃子／訳 こぐま社
2022年 94オ ◆

小さなくまのぬいぐるみのピエールは、ステイナーの家でくらしている。好奇心いっぱいいろいろと思いついて行動するけれど、いつも失敗ばかり、かんちがいばかり。

7つの楽しくてかわいいおはなし。



すごいゴミのはなし

：ゴミ清掃員、10年間やってみた。
滝沢 秀一／文
スケラッコ・萩原まお／絵
学研プラス (Gakkenn) 2022年 51タ

ゴミとは何？お笑い芸人でゴミ清そう員の著者は、収集したゴミにおどろき、あきれ、危機感をいまく。ゴミは人の生活そのもの。しゃべり言葉の文章にイラストや写真をそえ、ゴミ問題を考えさせる。生ゴミは水分をしぼって出そう！



タヌキの土居くん

富安 陽子／作 大島 妙子／画
福音館書店 2022年
913タカ

3年生になった最初の日、昨日まで人間だった土居君がたぬきの姿に！クラスの目標を守って本来のタヌキの姿になったとか。最初はびっくりするクラスのみんなだが、下校までにはすっかりうちとけた様子。ところが次の日、もっとびっくりする出来事が待っていて…。



ロザリーのひみつ指令

ティモテ・ド・フォンベル／作
イザベル・アルスノー／絵
杉田 七重／訳 あかね書房
2022年 95フ

1916年、フランスに住む5歳の少女ロザリーは、自分にひみつの指令を出した。ひみつの任務を行うのは、お母さんが軍需工場に働きに行っている間預けられている学校の教室のすみっこ。任務をやりとげた時、ロザリーは知りたかった真実にたどりつく。

大人の方へ

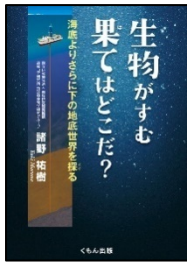
自分で選び、自分で読むことが増える小学校中学年の時期に読んでもらいたい本のリストです。自分の興味がある分野や、共感できる登場人物たちの出てくる本に惹かれます。ちょっと難しそうだなと尻込みをしている時は、最初は一緒に読んであげるなど少し後押しをしてあげてください。

※選定にあたっては、おはなし会ボランティア「福岡おはなしの会」にご協力いただきました。

モデル児童図書リスト(小学5・6年生)

令和6(2024)年4月発行 福岡市総合図書館 こどもとしょかん

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3-7-1 TEL 092-852-0621 <https://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



生物がすむ果てはどこだ?
：海底よりさらに下の地底世界を探る
諸野 祐樹／著 くもん出版
2022年 46モ

深海1200mの海底から、さらに2500m下の右やどろの中にも生物がいる！微生物の研究者である著者が、科学掘削船「ちきゅう」で地層や岩ばんである“コア”をほり出す様子や、深海の環境、その下の地底世界にはどんな生物がいるのかを解説する。



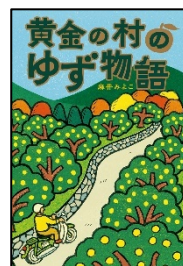
**自然を再生させた
イエローストーンのおオカミたち**
キャサリン・バー／文
ジェニ・デズモンド／絵 永峯 涼／訳
幸島 司郎／監修 植田 彩香子／監修
化学同人 2021年 489バ

美しい野生の地イエローストーン公園。人間がおオカミをとり続け、おオカミが姿を消すと草食のエルクが増え、草も木も食べつくし鳥や他の野生動物が減っていった。そこでイエローストーンの自然再生のため、おオカミを復活させる壮大な計画が始まった。



寝るのが楽しくなる睡眠のひみつ
ヴィッキー・ウッドゲート／文と絵
山崎 正浩／訳 創元社
2022年 49ウ

眠りに落ちない人はいない。けれど、睡眠については以外と知らないことが多い。寝る体勢や眠りのリズム、人間以外の生き物の眠り、夢やベッドについてなど、睡眠のひみつを様々な角度から教えてくれる1冊。項目ごとにどこから読んでも楽しめる。



黄金の村のゆず物語
麻井 みよこ／著 ポプラ社
2022年 62ア

特産品がなく、まずしかった徳島県木頭村。この村で、まだ世の中の大半の人がゆずを知らなかった時代に、日本ではじめてゆず栽培に挑戦した人々がいた。今や世界的なお菓子のコンクールでも高く評価される「木頭ゆず」をめぐる、熱い物語。



ボランティアたちの物語
：東京2020オリンピック・
パラリンピックの記録
日本財団ボランティアセンター／監修
小峰書店 2022年 78ポ

2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピック。新型コロナウイルス感染症の影響で1年間延期という経験したことがない状況で、オリンピック・パラリンピックを支えた約9万人のボランティア。彼らの取り組みを6つの事例から紹介する。



やくやもしおの百人一首
久保田 香里／作 坂口 友佳子／画
くもん出版 2022年 913クボ

百人一首の下の句の札だったわたしは、少女になって平安時代にタイムスリップ！百人一首の生みの親、藤原定家の弟子となり、消えてしまった上の句の札を探して大奮闘。恋の要素も加わって、楽しみながら平安文化を知ることができる。



落語少年サダキチ

田中 啓文/作

朝倉 世界一/画

福音館書店 2016年 913 タナ

ある白^{ひた}志^{だし}は、よっぱらいのおじいさんを助け、お礼^{れい}に落^{らく}語^ごを聞くことに。落^{らく}語^ごに夢^む中^{ちゆう}になっ^なった志^{だし}が神^{かみ}社^{しゃ}で練^{れん}習^{しゆう}していると、なんと、江^え戸^と時^じ代^{だい}にタ^たイ^いム^むス^すリ^りッ^っ!! 大^お阪^{さか}弁^{べん}の文^{ぶん}章^{しょう}が軽^{けい}快^{かい}で楽^{たの}しい。君^{きみ}も落^{らく}語^ご好^すき^きに^なる^かも。続^つ刊^{かん}あり。



空と大地に出会う夏

濱野 京子/作

しらこ/絵 くもん出版

2022年 913 ハマ

ムダなこ^{こと}と、言^{こと}葉^ばで説^{せつ}明^{めい}でき^きないこ^{こと}がき^きらいな^らりイ^いチ^ちだ^だけ^けれ^れど、マイ^みパ^ぱース^ーな海^み空^{そら}良^ら、不^ふ登^と校^{こう}の大^{だい}智^ちと^との^の出^い会^{かい}い^いの中^{ちゆう}で、さ^さま^まざ^ざま^まな^な価^か値^ち観^{かん}に^に気^きづ^づき^き成^{せい}長^{ちやう}し^して^てい^いく。ジェ^じン^んダ^だー^ーや家^か族^{ぞく}の^のか^かた^たち^ちな^など^ども^も描^{えが}か^かれた^た、と^とく^くべ^べつ^つな^な夏^{なつ}の^{もの}物^{ものが}語^{たり}。



カトリと眠れる石の街

東 曜太郎/著

まくらくらま/装画 講談社

2022年 913 ヒガ

19^{せい}世^{せい}紀^き後^{こう}半^{はん}、イ^いギ^ぎリ^りス^すの^のエ^えディ^でン^んバ^ばラ^ら。金^{かな}物^{もの}屋^やの^のひ^ひと^とり^り娘^{むすめ}カ^かト^とリ^りは、裕^{ゆう}福^{ふく}な^な家^{いえ}の^の娘^{むすめ}リ^りズ^ずと^と出^い会^{かい}う^う。リ^りズ^ずの^の父^{ちち}が^が原^{げん}因^{いん}不^ふ明^{めい}の^の病^{びょう}”[”]眠^{ねむ}り^り病^{びょう}”[”]に^にか^かか^かっ^つて^てい^いた^たこ^こら^ら、ふ^ふた^たり^りは^は”[”]眠^{ねむ}り^り病^{びょう}”[”]の^の謎^{めい}に^に迫^{せま}る^る!



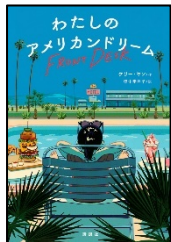
火星のライオン

ジェニファー・L.ホルム/作

もりうち すみこ/訳

ほるぶ出版 2022年 93 ホ

20^{ねん}1^{ねん}年^{ねん}、火^か星^{せい}の^のア^あメ^めリ^りカ^か合^{がっ}衆^{しゆう}国^{こく}人^{にん}植^{ちゆう}地^ちで^で暮^くら^らす^す少^{しょう}年^{ねん}ベル^{べる}は、地^ち上^{じやう}に^に空^{そら}か^から^ら何^{なに}か^かが^が激^{げき}と^とつ^つす^する^る様^{よう}子^しを^を目^もげ^げき^きす^する^る。ベル^{べる}た^たち^ち子^こども^もは^はお^おと^とな^なた^たち^ちに^に内^{ない}緒^{しゆ}で^で落^おち^ちて^てき^きた^たも^もの^のを^を確^{かく}認^{にん}し^しに^に行^いく^くが^が…。科^か学^{がく}的^{てき}事^じ実^{じつ}を^を盛^もり^り込^こん^んだ^た SF^{しやうぼう}小^{せう}説^{せつ}。



わたしの アメリカンドリーム

ケリー・ヤン/作

田中 奈津子/訳 講談社

2022年 93 ヤ

19^{ねん}9^{ねん}0^{ねん}代^{だい}、中^{ちゆう}国^{こく}か^から^らア^あメ^めリ^りカ^かに^に移^い民^{みん}と^とし^して^てや^やっ^つて^てき^きた^た9^{さい}歳^{さい}の^の少^{しょう}女^{じよ}ミ^みア^あ。明^{あか}る^るい^い期^き待^{たい}と^とは^は裏^{うら}腹^{はら}に^に、現^{げん}実^{じつ}は^は家^か族^{ぞく}総^{そう}出^{しゆ}で^でモ^もー^ーテ^てル^るで^で働^{はたら}く^く毎^{まい}日^{にち}。そ^そこ^こに^には^は差^さ別^{べつ}や^やト^とラ^らブ^ぶル^るが^がい^いっ^っぱ^ぱい^い。ミ^みア^あは^は家^か族^{ぞく}の^のた^ため^めに^に知^ち識^{しき}と^と勇^{ゆう}気^きを^をフル^{くわ}稼^か働^{どう}。不^ふ条^{じょう}理^りな^な現^{げん}実^{じつ}を^を明^{あか}る^るく^く痛^{つう}快^{かい}に^に乗^のり^り切^きっ^つて^てい^いく^く物^{もの}語^{たり}。



ロドリゴ・ラウバインと 従者クニルプス

ミヒヤエル・エンデ/作

ヴィーラント・フロイント/作

木本 栄/訳 junaida/絵

小学館 2022年 94 エ

あ^あら^らし^しも^もり^りは^はし^しだ^だい^いば^ばし^しゃ^ゃか^から^ら少^{しょう}年^{ねん}が^がぬ^ぬけ^け出^だした^た。向^むか^かった^たの^のは^は悪^{あく}名^{みやう}高^{たか}い^い盗^{とう}賊^{ぞく}騎^き士^しロ^ろド^どリ^りゴ^ご・ラ^らウ^うバ^ばイ^いン^んの^の城^{しろ}。こ^こわ^わい^いも^もの^の知^しら^らず^ずの^の少^{しょう}年^{ねん}と^とこ^こわ^わが^がり^り屋^やの^の盗^{とう}賊^{ぞく}騎^き士^し、オ^おウ^うム^む、姫^{ひめ}、魔^ま術^{じゆつ}士^し、竜^{りゆう}、個^こ性^{せい}豊^{ゆた}かな^な登^{とう}場^{じやう}人^{じん}物^{ぶつ}が^が物^{もの}語^{たり}を^をく^くり^り広^{ひろ}げ^げる^る。

大人の方へ

興^き味^みの^の対^{たい}象^{じやう}が^が現^{げん}実^{じつ}的^{てき}に^にな^なり^り、読^よむ^む本^{ほん}の^の興^き味^みも^も多^た様^{じやう}化^かす^す高^{こう}学^{がく}年^{ねん}の^の時^じ期^きに^に読^よん^んで^でも^もら^らい^いた^たい^い本^{ほん}の^のリ^りス^すト^とで^です^す。科^か学^{がく}読^よみ^み物^{ぶつ}、S^えF^え小^{せう}説^{せつ}、フ^ふァ^あン^んタ^たジ^じー^ー、現^{げん}代^{だい}の^の物^{ぶつ}語^ごな^など^ど幅^は広^{くわ}く^くご^ご紹^{しやう}介^{かい}し^{して}い^いま^ます^す。ぜ^ぜび^び、1^{いち}冊^{さつ}子^しど^ども^もに^に手^て渡^わし^{して}み^みて^てく^くだ^ださ^さい^い。

※選^{せん}定^{てい}に^にあ^あた^たつ^つて^ては^は、お^おは^はな^なし^し会^{かい}ボ^ぼラ^らン^んチ^ちャ^ゃ「[」]福^ふ岡^{おか}お^おは^はな^なし^しの^の会^{かい}」[」]に^にご^ご協^{きやう}力^{りき}い^いた^たき^きま^まし^{した}。